

委員会会議録

(社)滋賀県トラック協会

会議名	第5回「トラックの日」の事業実行委員会
開催日時	平成20年6月6日(金) 10:00~12:40
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F「研修室1」
出席者	委員10名、事務局5名

協議内容

開会にあたり竹備委員長からあいさつがあった後、引続いて、岡田副委員長議事進行により協議に入った。

(1)平成20年度事業計画策定について

岡田副委員長から提案のあった「メイン事業・エコドライブ事業・広報事業」の内容について資料に基づき説明があり、続いて出席者に対し意見を求めたところ次の意見があった。

- ・ 広報事業については、マスコミに多大なる協力を得ないといけない。
- ・ メイン事業の動員については、この時期他の大きな事業の実施日が近いため参加するという意識付けが必要である。
メイン事業のゴミ拾いを実施し「トラックの日」の事業を終了するのではなく、エコドライブ事業も含め結果等を発表する場が必要である。
- ・ メイン事業はゴミ拾いだけでなくもっとリサイクルを前面に出した方が良い。
- ・ メイン事業の動員については、参加者が会員の従業員・家族(子供含む)までとなることを考えると参加者に何か記念品を渡せると良いが。
- ・ メイン事業の参加者は、予算もあるが何か統一するものを身に付けてはどうか。PRにもなりやすい。
- ・ メイン事業については、選挙活動のように統一したカラーを出してはどうか。
- ・ メイン事業は、インパクトのあるネーミングが必要である。

- ・ ゴミ拾いも何回か行い実績を作って、やっとPR出来るのではないか。又そこで県民にも評価してもらえと思う。

続いて、各事業部別で会議を行った。

各事業部会議終了後、各班長から次により報告があった。

〔メイン事業〕

坂口班長から次により報告があった。

- ・ ゴミ拾いを琵琶湖一周のメイン道路でそれぞれの地域を各支部が担当し実施する。
ウォーキングをしながらゴミ拾いを行う。
- ・ 実施日は、10月5日(日)とし、時間は午前9時～12時までとする。
「トラックの日」が10月9日であり、又全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク滋賀2008」が10月18日～24日の4日間滋賀県下で行われるのでその前に行いたいとのことから。
- ・ 参加動員は、会員及び従業員並びに家族とし、概ね1,000人とする。
各支部、参加動員については最大限努力した人数とする。
- ・ ネーミングは仮称で「びわこ一周クリーンアップ作戦」とし、今後良い意見が出れば変更していきたい。
- ・ 拾うゴミの種類は、全てのゴミとする。
- ・ ゴミの分別については、リサイクル出来ることを念頭に行っていく。
- ・ 使用する道具については、今後予算・見積り等も併せ検討していく。
のぼり旗、横幕(トラックを歩いている人に併走させてゴミの収集を行うが、その際にのぼり旗や横幕を付けてはどうかとの意見があった。)
- ・ 服装については、出来るだけ安く何か作れないか検討していく。
- ・ 予算は、今日の意見や内容も踏まえて検討していく。

〔エコドライブ事業〕

中西班長から次により報告があった。

- ・ 実施日は、9月15日(月・敬老の日)もしくは9月23日(火・秋分の日)とする。
- ・ 場所は、クレフィール湖東とする。
- ・ コンテストの内容は、「エコドライブ」と「セーフティドライブ」の2部門とし、一定基準をクリアした参加者全員を認定する。なお、基準については、クレフィール湖東と打合せの上決定したい。
- ・ 参加人数は、エコドライブコンテスト25名、セーフティドライブコンテスト25名、計50名とする。
参加対象者は、エコドライブコンテストについては、過去、トラック協会主催のエコドライブ研修会の参加者と支部推薦者。セーフティドライブコンテストは、過去のドライバーコンテスト滋賀県大会の優秀者と支部推薦者とする。
- ・ 表彰については、次の3つのランクを設置する。
 - 1 番のランク「ゴールド」
 - 2 番のランク「シルバー」
 - 3 番のランク「ブラウン」
- ・ 「ゴールド」を出した事業所には、事業所表彰を贈る。
- ・ 表彰については、「トラックの日」の事業として発表の場を作り、表彰やこれらコンテスト風景のビデオやパネル展示を行いたい。
- ・ 結果等PRについては、表彰受賞者をマイスターとし、協会ホームページに顔写真や会社名等、法律で可能な部分で紹介する。
また、新聞等の掲載については高額であるため今後検討していきたい。
- ・ ディーラーには協賛をお願いする。また、新車の展示会や試乗会、最新車種や安全に優れた車の展示等を行いたい。
- ・ 当該委員会との連携については、人材開発委員会に協力を得たい。

- ・ 予算については、おおよそではあるがクレフィール湖東でのコンテストに関わる部分で100万円、表彰関係で30万円、ビデオ・展示物関係で30万円、計160万円とする。

〔広報事業〕

伊地智班長から次により報告があった。

- ・ 県民に広くPRするにはどうすれば良いか考えていきたい。
- ・ 各事業のPRについて新聞、マスコミ等の協力を得て行う。
- ・ 県等行政にも協力を得ながら進めていきたい。
- ・ 「エコ」、「セーフティ」について標語の募集を行う。
- ・ 当該委員会との連携については、企業振興委員会に協力を得たい。

以上の報告があり、これらを受けて次の意見があった。

〔メイン事業について〕

- ・ 先程、ウォーキングをしながらゴミ拾いをするという説明であったが、従業員の家族も参加してもらうので楽しく出来るような内容を考えていった方が良い。
- ・ リサイクルを前面に出せばどうか。
- ・ 結果等PRの場として、協会広報誌「おうみ路」にも掲載してはどうか。
- ・ 参加者には環境対策として、エコバックやコーヒー店にも売ってあるようなマイカップを渡してはどうか。
- ・ のぼり旗については、支部名を入れたものも作ってはどうか。

〔エコドライブ事業について〕

- ・ エコだけでなくセーフティも兼ねて行うのであれば、名称をセーフティ・エコ・ドライブコンテストとしてはどうか。
- ・ 認定も日本語ではなくて英語を使ってはどうか（authorizatton、recognition）。

- ・ コンテストは、エコドライブとセーフティドライブを分けなくて一つのコンテストとして実施出来ないか。
- ・ 新聞等の掲載については、広報事業の伊地智班長が合同で検討していきたいと述べた。

〔広報事業〕

- ・ 先程、標語募集の説明もあったが、以前意見があったように俳句の募集も行ってはどうか。

その他、全体的な意見として

- ・ エコドライブ事業でも説明されたが、最後に全事業の結果を発表する場を作ってはどうか。
- ・ 例年9月下旬に実施させる交通事故防止総決起大会でエコドライブコンテストの表彰や結果報告は出来るのではないか。
また、メイン事業の発表については、例年11月に行われる物流セミナーの場で報告してはどうか。出席される荷主にもPR出来る。
- ・ 3つの事業を行っていくが、連携したネーミングを付けてはどうか。
- ・ ・ ・等の意見も出たが、次回実行委員会でメイン事業のネーミングや先程意見があった内容も踏まえ各事業内容（項目）について各委員は検討し、発表することとなった。

次回委員会

日 時 平成20年6月17日（火）13時～15時30分頃
場 所 滋賀県トラック総合会館